

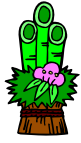


アエファ

AEFA 通信

NPO法人 アジア教育友好協会

〒150-0014 東京都港区芝3-3-10 芝園オーシャンビル8F
電話 03(6426)0720 /FAX 03(6426)0721



新年明けましておめでとうございます

2008年度 新年 - AEFAの抱負を語る！



谷川「新しい取組みも大事ですが、今年はAEFAの3階建構想の基礎の部分、“建物”と“運営の仕組”を十分に再検証し、みなさんにご報告できるようにします。」

星田「ええ、やはり“きちんとした学校創り”をしている、ということがAEFAの最大の特徴ですから・・・事業開始から3年が経過して、学校ができ、成果が出ていることを、数字やデータで表わしていかないとけないんじゃないかしら。」

金子「建物の検収チェック、自立支援事業と授業の視察を行い、必要であれば教材の配布も検討しています。子どもたちへのインタビューも行います！」

坪井「ベトナムも、100校プロジェクトが始まって、私の責任も重大！ベトナムのNGOも新しいスタッフが充実してきているから、これからが楽しみ」

佐藤「それから、厚みのある活動を進めるのと同時に、AEFAを組織としてきちんとした形に整え、運営していきたいと思っています。」

谷川「よーし、今年も忙しくなりそうぞぞ～！」

一同「皆様、今年もよろしく御願ひ致します！！」

谷川「AEFAを様々な形で支援してくださるみなさん、旧年中は大変お世話になり、心よりお礼申し上げます。本当に有難うございました。今年も、AEFA一同頑張りますので、なにとぞよろしく御願ひ致します。」

遠藤「去年は出前授業や教材作りなど、交流の面でも新しい取り組みをしましたし、賞を頂いたり、評価も頂きました。今年も交流を深めていきたいですね」

佐川「建設も、ただ建物を作るだけではなく、付加価値をつけた学校創りをしないと、意味がないよね。」

＜理事長が行くベトナム・ラオス出張レポート＞

2007年度建設校の開校式が行われました



ベトナム タインジャン小学校の開校式

12月12日、タインジャン小の開校式が行なわれ、津市立南が丘小学校の中山校長先生からお祝いのメッセージが披露されました。新校舎ができて、午前・午後・夜間の3シフトで授業が行われていたのが、午前・午後の2シフトになりました。

12月14日、ラオスのカムサムバド小学校の開校式が行われました。この地区はラオス軍の元兵士で障害者を持つ人や、不発弾で障害者となった人たちが住んでいます。新校舎ができ、教育環境が改善されました。

台風被害を受けたベトナムのタインタン小学校への緊急支援が決定しました

ベトナム/タインホア省では、2007年10月に台風14号が上陸、これまでにない大災害となりました。タインタン小学校でも、屋根が飛び、柱の1/3(右下写真参照)辺りまで水に浸かりました。地元行政とAEFAによる緊急支援が行われ、授業が再開され、子供達も学校に戻っています。



ベトナム タインホア省の台風の被害

その他のラオスの学校、ベトナムの学校建設も順調に進み、これから順次開校式が行われていく予定です。



ラオスカムサムバド小学校の開校式



江戸川区立平井第2小学校 手作りの交流ノート 子ども親善大使が活躍中！

平井第二小では、大橋利夫校長先生によびかけで、各学年から16名もの「子ども親善大使」が集まり、ベトナムのクルーン小学校との交流に取り組んでいます。



『子ども親善大使活動ノート』、『親善大使任命の賞状』も校長先生の手作りです。ノートの中味はメンバーの名簿、活動計画、活動記録、自己紹介カード、おたよりカード、しつもんカード、新聞みほん、しりょう、ベトナムの国、クルーン小学校について、などもりだくさんです。今、このノートの活動計画にもとづいて、壁新聞づくりが進められています。お正月の書初めもクルーン小学校へ送られる予定です。どんな作品ができるか楽しみです！

平章小学校・長畝小学校(福井)

暖かな贈り物 ～ ラオスへ子ども服を寄付

ラオスの山岳地域では冬になると、子どもたちの洋服がなく寒い思いをしているとの話を聞き、会員の方、フレンドシップ校に呼びかけました。

福井の平章小、長畝小では、近くの小中学校にも声をかけ、沢山の洋服を集めてくれました。

〈平章小学校〉「本校だけで集めるつもりでしたが少子化なので子供服の集まりも悪いだろうと思い、近隣の小中学校へも声を掛けたところ、びっくりするくらい集まり、6箱ほどになっています」
〈長畝小学校〉軽トラック2台分位集まり、1つの教室が洋服で一杯です。子どもたちと先生で、仕分をしています。量が多いので、冬休みも使って先生方が仕分作業を続ける予定です。



洋服の仕分作業:平章小にて

集まった洋服は、AEFA事務所までの郵送のご協力をお願いしています。また、スタッフが手持ちで現地まで順次運ぶため、一度に多くの量をお預かりできません。なにとぞご理解頂けますよう、お願い致します。

奈良市立済美小学校

手作りのおもちゃと朝顔の種をベトナムへ



けんだま・羽子板・こま・ヨーヨー
手作りのおもちゃ

11月5日に済美小学校でベトナムの出前授業が行われ、そのときの感想と2年生手作りの日本のおもちゃが届きました。

『ぼくが思ったこと』

「ぼくは、ベトナム、と日本がつながり合っているのが分かりました。でもベトナムだけではなくて、世界と、手をつなぐように、つながっていることが分かりました。なぜならベトナムで『感恩』という言葉があって、しかも、漢字なので、漢字は中国から、いろんな所にひろがる。つまりつながりあっているのだなど、思いました。」(Y.S.くん 5年生)



出前授業を聞く2年生

AEFA活動報告

<AEFA Type Schoolの建設>

「ラオスの学校は風が通らず暑く、窓が木なので光も射さず暗い・・・」

この点を改善しようと、佐川専務理事と遠藤事務局長が“AEFA Type School”を設計し、今年ラオ



さまざまなアイデアが
取り入れられた
校舎の模型が完成！

スでの建設を目指しています。

教室と職員室の間に「ふれあい広場」を設け、子どもたち・先生・村人たちが自然に集まれるような場を作ったり、換気と採光についてもデザイン上、さまざまに工夫されています。建設予定地や、材料・技術などの検討のため、この模型を現地に持参し、現地スタッフと十分な打合せを行います。

フレンドシップ校の皆様へ

1月17日から遠藤・金子はラオス、2月の終わりから3月にかけて、佐藤と坪井はベトナム出張の予定です。今年の交流の作品などを直接届ける機会になりますので、是非、この時期に合わせ、AEFA事務所へ紹介カード、作品、新聞等を送ってください。よろしくお祈りします。